

No. 0038

アメリカウラボニイロガワリ近縁種

Boletus aff. subvelutipes Peck





- 傘は径 5-13cm, 饅頭形のち平開, 幼時は内側に巻く; 表面は平滑, ビロード状～フェルト状, 暗褐色～焦茶色, 傷つくと黒変する.
- 柄は 7-8×1.2-1.5cm, 棍棒状, 中心性, 中実; 表面は黄色の地に紫色の鱗片が付着し, 基部は黒色～濃赤色, 傷つくと青変する.
- 管孔は厚さ 0.5-2cm, ; 孔口は1個/mm; 管孔は黄色のち汚黄色, 孔口は赤色, とともに傷つくとときに青変する.
- 肉は 1-2cm, 傘部は黄色, 柄部は上～中部で黄色, 下部で帯赤色, 基部で濃赤色, 切断すると青変し, 特別な味はないがカメムシ様の匂いがする.
- 孢子紋はオリーブ色.
- 孢子は類紡錘形, 大きさ 10.5-14×4.5-6 μ m (7個測定), Q 比 2.2-2.8, 淡黄褐色.

採集日 2009年7月12日
 採集場所 兵庫県西宮市北山町
 採集環境 コナラ樹下
 採集者 幸徳伸也
 同定者 幸徳伸也
 標本番号 KS0015